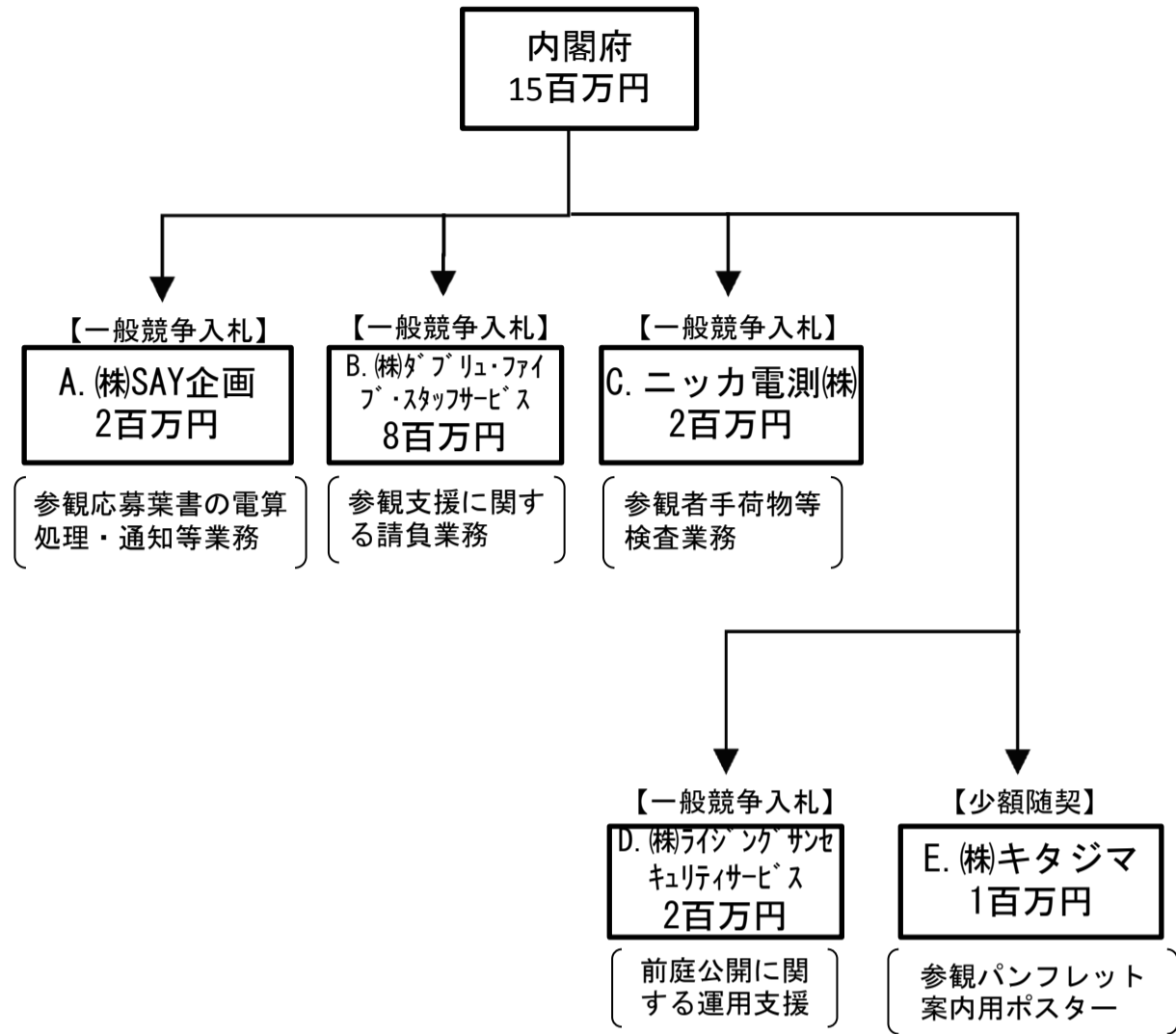


平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	赤坂迎賓館参観経費		担当部局庁	迎賓館		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：一般参観=昭和50年度、前庭公開=平成22年度		担当課室	運営課(一般参観) 庶務課(前庭公開)		運営課長 沖本康成 庶務課長 小西良治		
会計区分	一般会計		施策名	17-①迎賓施設の適切な管理・運営				
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	迎賓館は、国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開が原則。他方、一昨年(平成21年12月)、建築後100年を迎え国宝に指定されるなど歴史的、文化的にも価値の高い建築物であることから参観の希望も多いため、公用室等を公開し、迎賓施設・賓客外交等の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として実施。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国公賓等の接遇に支障のない時期に参観(一般参観、前庭公開)を実施。実施に当たってはボランティアによる説明の他、接遇時の設営、各種説明パネル等により迎賓館の施設・調度品、接遇状況等を説明することにより参観の内容を充実させている。一般参観については、夏季に10日間実施。参観希望者の募集を行い、応募多数の場合には抽選により参観者を決定。前庭公開については、秋季に3日間実施。入場は自由で申し込み等は不要。 (平成23年度の一般参観については、東日本大震災による東京電力管内の夏季における節電の必要性等に照らし、電力需給の安定が一定程度見込まれる秋頃に、東日本大震災による被災者や、福島第一、第二原子力発電所の事故に伴い避難を余儀なくされた方々に対する優遇措置を加え、実施する方向で検討中)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	0	13	15	15	15	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	13	15	15	15	
	執行額	0	13	15				
執行率(%)	0.0%	100.0%	100.0%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	参観者への満足度調査(アンケート)における満足割合 ※目標は、満足の割合80%以上		成果実績	%	—	96.7% (一般参観のみ)	一般参観 96.8% 前庭公開 84.5%	80%以上 (23年度)
			達成度	%	—	100%	100%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	改修工事(18~20年度)後の21年度から一般参観を再開。前庭公開については、22年度から開始。 一般参観については、応募者数(①参観定員数、②応募者数。目標値は、参観定員数)。前庭公開については、入場者数。		活動実績 (当初見込み)	人	—	一般参観①18,605 ②18,605	一般参観①20,000 ②31,657 前庭公開約8,400	— (30,000)
					—	(一般参観20,000)	(一般参観20,000)	(一般参観20,000) (前庭公開10,000)
単位当たりコスト	11,007,000円/20,000人 (実績額/人数) = 550円① 1,788,000円/31,657人 (実績額/人数) = 56円② 1,924,000円/8,400人 (実績額/人数) = 229円③		算出根拠	①の単価については、一般参観を10日間行うために要した金額を参観定員から算出した。 ②の単価については、一般参観を行うにあたり、応募葉書処理、抽選等に要した金額を応募者総数から算出した。 ③の単価については、前庭公開を行うために要した金額を入場者数から算出した。				
平成23・24年度 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	参観支援業務	8	10					
	応募者データ入力業務	5	2					
	前庭公開支援業務	2	3					
計	15	15						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>一般参観、前庭公開ともに 効率的広報により国民に周知し、応募者数・入場者数の拡大に努めるとともに、ボランティア説明員の活用等により参観内容の一層の充実を図る。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>迎賓施設の役割、接遇について、国民の理解を深めるため、一般参観、前庭公開等適切に実施すべき。引き続き、ボランティアの活用により、コストの効率化を図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	<p>ボランティア説明員を増員し、迎賓施設の役割、接遇について、より一層国民の理解の深化に努め、コストの効率化を図った。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

A.株SAY企画			E.株キタジマ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	応募はがき整理、データ入力、抽出処理等	1.9	印刷製本	参観パンフレットの印刷	0.8
				案内用ポスター印刷	0.1
計		2	計		1
B.株ダブリュファイブスタッフサービス			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	電話オペレーター、運営支援スタッフ等	3.9			
会場経費	案内板・展示品・プレイヤー、コインロッカー等	3.8			
計		8	計		0
C.ニッカ電測(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	参観者手荷物等検査業務	1.4			
会場経費	X線検査装置借料	0.4			
計		2	計		0
D.株ライジングサンセキュリティサービス			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	警備要員、運営支援スタッフ等	1.0			
会場経費	ゲート式金属探知機等	0.9			
計		2	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社SAY企画	参観に係る応募はがきの電算処理・通知等業務	2	7	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ダブルファイブスタッフサービス	参観支援に関する請負業務	8	5	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニッカ電測株式会社	参観に係る手荷物等検査業務	2	3	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ライジングサンセキュリティーサービス	前庭公開における会場周辺の待列等整理誘導、手荷物等検査及び運営支援業務	2	5	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社キタジマ	参観パンフレットの印刷製本、案内用ポスターの印刷	1	少額随契	—